

【 事業者向け 】 放課後等デイサービス自己評価表 (公表)

公表：令和3年4月22日

サン・フレンズ光の森

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				特に設けていない ワンフロアと静養室
	2	職員の配置数は適切であるか	10			
	3	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になさしているか	10			
業 務 改 善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	5		
	5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	7	3		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10			月1回のミーティングで行っている 今後も継続
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				第三者委員会は設けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			最低月に一回と必要時に行っている 今後も継続
適 切 な 切 支 な 援 支 の 提 の	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	1	計画書に沿って行っているが、具体性に欠ける為 改善を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を回る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか				今後学習しながら使用を検討したいと思います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	4		ミーティングを行いながら、スタッフ全員で立案を行う
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	5	2	主に高齢者との共有した活動を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		10		主に高齢者との共有した活動を行っている。



携	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	7	今後検討していきます。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			契約の際に行っています。
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				父母の会、保護者会等は行って居りませんが、今後検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			電話や送迎の際に伺い責任者が対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか				会報は発行して居りません。
	35	個人情報に十分注意しているか	10			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	5		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				今は状況的に行ってない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	6		
非常時対応対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			
	40	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				現在は対象となる利用者はおられません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				現在は対象となる利用者はおられません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			

【 保護者等向け 】 放課後等デイサービス自己評価表 (公表)

公 表： 令和3年 4 月 22日

保護者等数(児童数) 12名 回答数 9名

サン・フレンズ光の森

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	3		コロナ対策でエリア分けがあり 少々窮屈さを感じる
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2		・入浴や排泄、食事介助など 適切にして下さっている。 ・個別療育を少しずつ多く加えて欲しい
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成(※①)されているか	7	2		
	5	活動プログラム(※②)が固定化しないよう工夫されているか	5	4		・高齢者と一緒に行うプログラムは 楽しみにしている
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもとの交流する機会があるか			9	
保 護 者 等 へ の 説 明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	3		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	1		・連絡等を活用してほぼ出来ている ・メール、ラインなども活用している。
	9	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	4	4	1	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか			9	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	3		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	6		・ホームページは見ている。 高齢者と触れ合う活動や その他の 様子を知りたい。

	14	個人情報に十分注意しているか	9			
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	5		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	8	1		・定期的に行っていると伺っています。今後も続けてほしい。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7	2		
	18	事業所の支援に満足しているか	8	1		・学習の指導時間が特色上難しいと感じます。 ・いつもお身体のケアや 医療の対応はきちんとして頂き助かっています。

※①放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項等を記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※②事業所の日々の支援の中で、一定の目標をもって行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日、休日、長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

### 評価後の事業所対応として

- \* 支援の満足度については一定の評価を頂きましたが、療育に関しては 共生型という特色上、他の放デイの取り組みとは違いがあると思いますが、医療的ケアが必要なお子様や身体的支援が必要なお子様に関しては 事業所の専門性が大いに生かしているのではないかと思います。
- \* 個別療育に関してはできうる限り考えて対応してまいります。
- \* 他の事業所との交流、父母の会等は体制的な事や、感染症の観点からも難しいとは思いますが必要性を加味しながら今後検討事項として考えていきたいと思っております。